

平成 19 年 3 月 28 日

報道関係各位

会 社 名 株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント
代表者名 代表取締役社長 鳥越 慎二
(コード 8769 大証ヘラクレスG)
問合せ先 広報 I R 担当部長 加藤 真理
(TEL. 03-5794-3800)

**三菱電機健康保険組合、全組合員 8 万 3000 人を対象に、
メンタルヘルスケア支援プログラム「アドバンテッジ EAP」をご採用
～国内最大規模の EAP 導入、「ココロの健康診断」を実施～**

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二、以下：ARM）と、東京海上日動メディカルサービス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：御宿 好晴、以下：TMS）が共同で提供する企業向けメンタルヘルスケア支援プログラム『アドバンテッジ EAP』を、三菱電機健康保険組合に加盟する三菱電機株含む約 150 社のグループ会社の全組合員約 8 万 3000 人を対象に導入いたします。サービスの初回として、4 月 1 日よりメール・電話での個別カウンセリング、健康相談を開始し、7 月から「ココロの健康診断」を中心とした健康調査を実施いたします。8 万人を超える対象へのサービス提供は、ARM・TMS としては、国内最大規模となり、同時に電機業界における提供も初となります。

※EAP：Employee Assistance Program（エンプロイヤー・アシスタンス・プログラム）。アメリカで発祥した社員のための総合支援プログラム（よろず相談窓口）

三菱電機健康保険組合では、会社、労働組合、健康保険組合の三者協働で、「健康は自ら作り上げるもの」の理念のもと、国が進める「健康日本 21」と連動し、健康企業の実現を目指した「三菱電機グループヘルスプラン 21」（略称：MHP21）を 2002 年より実施しています。その中で、近年問題視されているメンタルヘルケア対策も重要課題としており、セルフケア実現にむけた講演会や、簡易的なストレスチェックを行ってきました。MHP21 の第二ステージ開始となる今年 2007 年度より、更にメンタルヘルス対策を拡充し組合員の健康増進を目指します。

この度、導入に至った『アドバンテッジ EAP』は、インターネットを活用した「ココロの健康診断」で、組合員のストレスチェックだけでなくパーソナリティチェックもあわせて行い、精神科医・臨床心理士といった専門家が、メールや電話で個別に対応いたします。その後必要に応じて対面カウンセリングや専門

の医療機関につなげていく仕組みとなっています。また加盟する企業の追加施策としてココロの健康診断実施後、必要に応じて、精神科医・臨床心理士といった専門家が、メールで個別にアプローチする仕組みの提供も行います。これにより、社内に相談室を置くといった従来の受動的な EAP とは異なり、能動的なメンタルヘルス支援が可能となり、早期発見・早期対応といったメンタルヘルス対策において重要な施策が実現されます。三菱電機健康保険組合は、『アドバンテッジ EAP』の導入により、メンタルヘルスケアを更に強化し、組合員がさらに安心して働くことのできる職場環境作りを進めていきます。

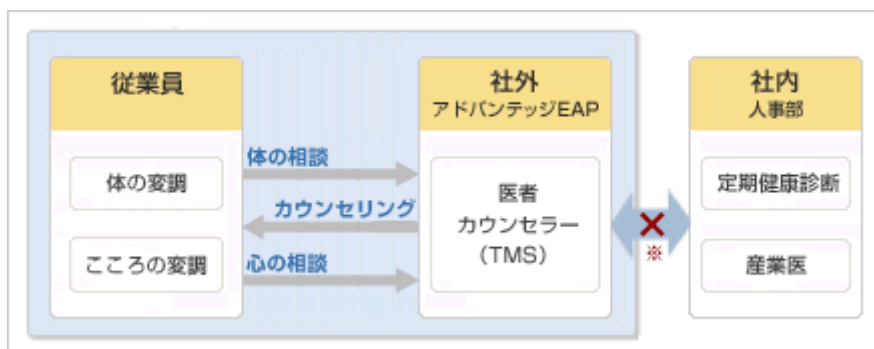
近年、うつ病や自律神経失調症などのメンタル疾患対策は、企業における大きな課題として、注目されています。ARM が国内で行った調査によると、1年間で30日以上企業を休業した方の62%が、メンタル疾患が原因となっています(2005年調査)。また、メンタル疾患における労災認定は年々増加傾向にあり、2004年度の厚生労働省の統計では、2000年の212件に対し2006年では524件と、2倍以上にまで増えており、企業のリスクマネジメント対策としても、急務となっています。

【アドバンテッジ EAP の特長】

EAP とは、Employee Assistance Program (エンプロイヤー・アシスタンス・プログラム) の略で、アメリカで発祥した社員のための総合支援プログラム(よろず相談窓口)です。一般的には、相談窓口設置型の受動的 EAP が多い中で、『アドバンテッジ EAP』の特長は、以下の3点となります。

1. 定期的にココロの健康診断(80~250問程度)を Web 上で実施し、社員のメンタル面での状態をチェックする
2. 診断結果を分析し、その結果に対し精神科医や臨床心理士が積極的なアプローチを社員個別に実施し、カウンセリングや医学療法を促すという能動的仕組み
3. 24時間相談可能なカウンセリングセンターを用意し、自己のメンタル面での悩みだけでなく、健康相談、部下・同僚への対応や家族に関する相談も可能

【サービスの概要】



※ 『アドバンテッジ EAP』は、会社との契約上「個人のプライバシーについて一切開示しない(産業医も含め)」約束を結んでいるため、会社関係者への開示を気にせずに相談できます。

本人の合意がある場合に限っては、会社へ情報開示をします。

【東京海上日動メディカルサービス株式会社】

社名： 東京海上日動メディカルサービス株式会社

代表者： 御宿 好晴

本店所在地： 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル

営業拠点： 本店の他、名古屋、大阪の各支店

従業員数： 207 名（2007 年 1 月末現在）

資本金： 3.9 億円

株主： ミレアホールディングス 99%、その他一般株主 1%

【アドバンテッジ リスク マネジメント】

アドバンテッジ リスク マネジメントは、「人が安心して働ける職場を創る」をミッションとし、GLTD（団体長期障害所得補償保険）のマーケティング事業を中心に 1999 年に設立した、企業における職場サポートのプロフェッショナル企業です。

GLTD 分野では、国内トップシェアの約 230 社 15 万人への導入実績を抱えるほか、メンタル疾患による休業の急増に着目し、2001 年より職場におけるメンタル疾患早期発見プログラム「アドバンテッジ EAP」を医療機関である東京海上日動メディカルサービス社の精神科医と共同で開発し、すでに約 40 社 8 万人に活用されております。

また、障がい者を対象に就職・転職支援を提供する人材供給事業「アドバンテッジキャリア」を 2004 年より開始、現在 2000 名の就業を希望する障がい者の方が登録されています。（2006 年 12 月現在、社員数：約 100 名）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント 広報 I R 担当

TEL : 03-5794-3800 FAX : 03-5794-3821